通学区域弾力化制度について

令和９年度



対　　象　：　小学校　　新１年生・新５年生

中学校　　新１年生

申請受付　：　令和８年 11 月 ２ 日から

令和８年 11 月 27 日まで

目　　次

1　通学区域の弾力化について・・・・・・・・・・・・・・・・2
2　申請の日程について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
3　選択できる小学校・中学校・・・・・・・・・・・・・・・・3
4　通学区域の弾力化 Q&A・・・・・・・・・・・・・・・・・4
5　安芸太田町内小･中学校紹介　・・・・・・・・・・・・・5~

1　通学区域の弾力化について



安芸太田町の通学区域の弾力化について

安芸太田町教育委員会では、小・中学校の通学区域の弾力化を平成２０年度から導入しています。

公立の小中学校については、子どもの就学すべき学校は、教育委員会が定める通学区域に関する規則により、町の教育委員会が、通学する学校を指定することになっています。(住所地の学校を指定します。以下「指定校」と言います。)

現在、教育委員会では、「安芸太田町教育振興基本計画」のもとに、学校教育の活性化や特色づくり等を一層充実させたいと考えています。また、児童･生徒の個性を伸ばし、特色ある教育を行っている学校で学ばせたいという保護者の方のご希望もあることから、通学区域という基本制度を維持しながらも、希望する児童・生徒には、学校が選択できる機会を整備しています。

対象となる児童・生徒

小学校　新１年生に入学するとき、新５年生に進級するとき
中学校　新１年生に入学するとき
注：各学校の受入人数は、小学校３人、中学校５人を限度とし、多い場合には抽選とします。

必要な手続き

①　小・中学校の選択、決定

保護者（児童・生徒）は、中学校新１年生入学時、小学校新１年生入学時及び小学校新５年生進級時に「指定校以外の学校」を選択希望する場合に、町教育委員会に「学校選択希望申請書」を出してください。

受付期間は、令和８年 11 月２日（月）～令和８年 11 月 27 日（金）まで

用紙は、教育委員会事務局と各園所、学校にあります。ホームページからダウンロードもできます。**従来どおり「指定校」を選択する場合、申請は不要です。**

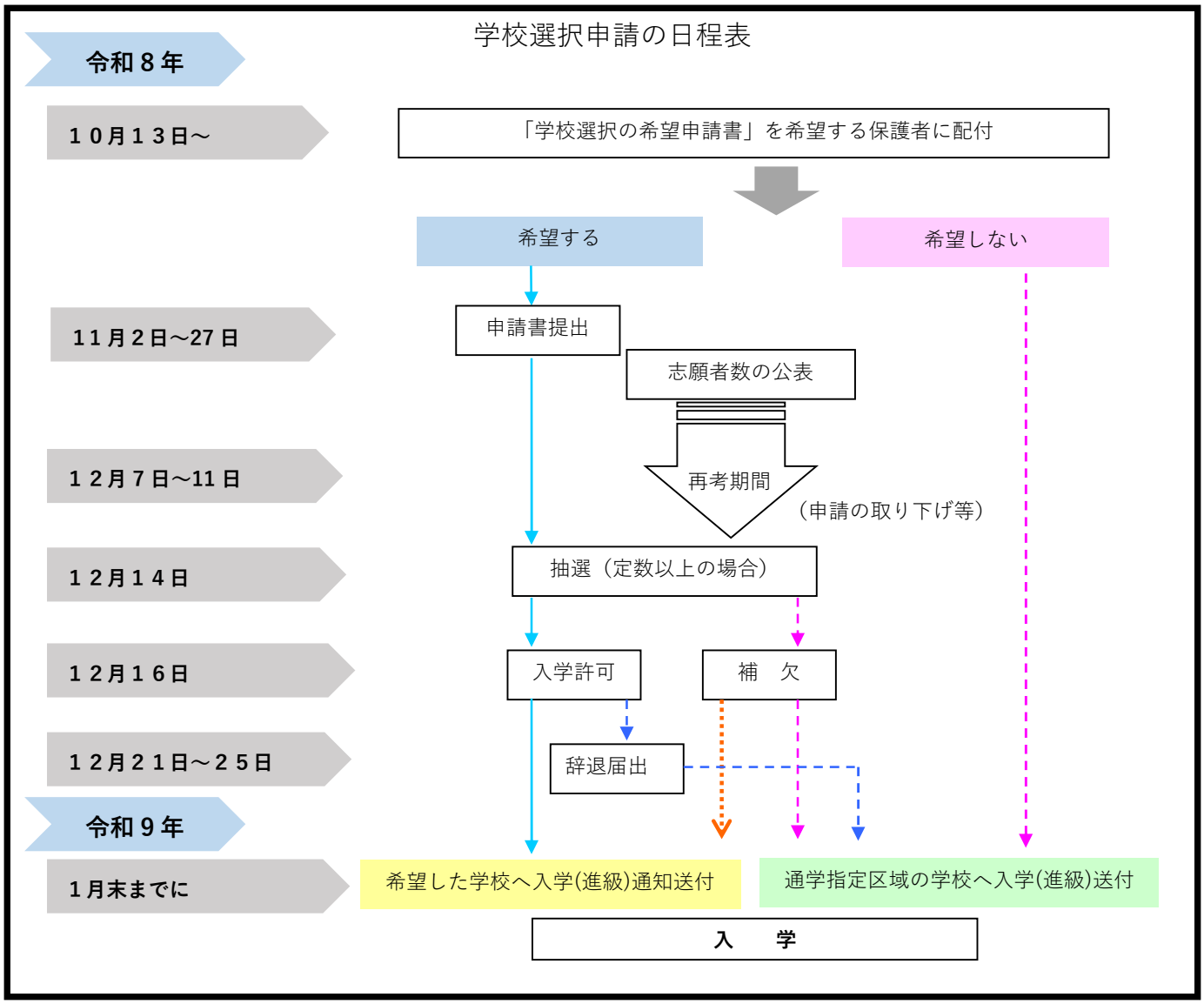
②　選択後の変更・在校生の学校選択

原則として、小・中学校新１年生及び小学校新５年生時に選んだ学校は、転居など特別な事情が無い限り、卒業まで途中変更できません。また、上記以外の学年（在校生）の学校選択も、原則できません。

③　選択した学校への通学方法

指定校以外の学校に通学する場合には、保護者の責任において、通学方法を確保していただくことになります。通学費等の補助はありません。

2　申請の日程について



3　選択できる小学校・中学校

＊QR コードは各学校紹介ページに掲載しています。

学校種別	地域名	学校名	電話番号	ホームページ URL
小学校	加計地域	加計小学校	0826-22-0049	https://kakesho-akiota.edumap.jp/
	筒賀地域	筒賀小学校	0826-32-2513	https://tsutsugasho-akiota.edumap.jp/
	戸河内地域	戸河内小学校	0826-28-2401	https://togouchisho-akiota.edumap.jp/
中学校	加計地域	加計中学校	0826-22-0108	https://kakechu-akiota.edumap.jp/
	筒賀地域 戸河内地域	安芸太田中学校	0826-32-2244	https://akiotachu-akiota.edumap.jp/

4　通学区域の弾力化 Q＆A

つまり･･･
通学区域（つうがくくいき）の弾力化（だんりょくか）
って、何ですか？

小学校、中学校に通学している児童・生徒は、教育委員会が指定する学校「指定校」に通学することになっています。（注:指定校とは、住んでいる地域の学校です。）
弾力化とは、この規制をゆるやかにし、町内の希望する学校を選択できるようにすることです。



誰でも選べるの？

新しく小・中学校に入学する新１年生と、新しく５年生に進級する時に、「指定校」以外の町内の学校を選ぶことができます。

希望者が多かったときはどうするの？

学校の規模を維持するため、受け入れ人数よりも入学希望者が多い場合には、抽選を行います。各学校の受入人数は、小学校３人、中学校５人を限度とします。
＊「指定校」を選択する人は全員入学できます。

兄弟姉妹がこの制度を使って転校した場合には、抽選等で優先してもらえるの？



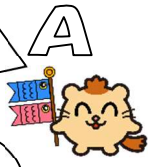
この制度は、本人の学校選択の目的の明確さを １ つの要件としています。仮に、兄や姉が転校していたとしても、単にそれだけをもって優先的な扱いはしませんのでご了承ください。

抽選後、辞退せざるを得ない状況になったときには、どうすればいいの？

抽選後、どうしても辞退せざるを得ない場合には、補欠の方が繰上げになりますので、速やかに教育委員会教育課まで届け出てください。

一旦入学した後に取りやめる事はできるの？

学校を選択して入学する場合には、目的を持って主体的に行っていただくことになります。したがって一旦入学された後には、原則として取りやめることはできません。（ただし、転居等特別の事情がある場合には、この限りではありません。学校または教育委員会へご相談ください。）

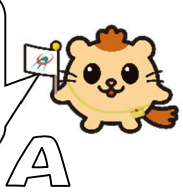


通学の安全については、どのように考えればいいですか？
通学費の補助はあるの？

基本的に通学については、保護者が責任を持って安全な通学に留意をお願いすることになりますが、その通学経路上をスクールバスが運行している場合、そのスクールバスの始点から終点までの乗降場所に限り乗降車できるものとしています。ただし、バスに空席がある場合のみの対応としています。
また、通学補助については、「指定校」への通学が対象で、**通学補助等は行いません**ので、ご了承ください。

どうやって学校を決めればいいの？

各小・中学校のホームページや公開授業などで、学校を研究してみてください！　事前に連絡されれば、学校を訪問することもできます。次ページから、町内の学校も紹介しています。



加計小学校

校訓　堅忍持久　至誠実行



平成28年に完成した木造の新校舎。
明るく落ち着いた教室環境で学んでいます。
令和７年度に創立 150 周年を迎えました。

【学校教育目標】
気づいて 考えて やってみる!
－自分を大切に 人を大切に 力を合わせて－

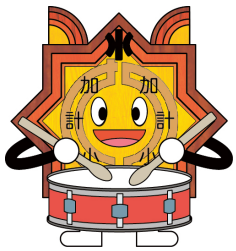
めざす学校像
子どもが創る大人が支える学校
出会いと感動のある学校
地域と共に歩む学校

めざす児童像
豊かに感じる子
考え学び合う子
チャレンジする子

めざす教師像
確かな授業力を持つ教職員
豊かな人間性をもつ教職員
愛情と使命感に満ちた教職員

児童生徒数（令和8年10月1日現在）

	1	2	3	4	5	6	特支	計
学級	1	1	1	1	1	1	1	7
男子	1	7	10	10	8	8	1	45
女子	8	5	7	10	8	8	1	47
計	9	12	17	20	16	16	2	92



スクールキャラクターのかけまるくんです。
学校HPに日々の様子を紹介しています。
ぜひご覧下さい!

【特色ある教育活動】　加計小学校の取組について紹介します

加計小 HP の URL はこちらです。

◎ 学校まるごと図書館・俳句活動
学びの下支えとなる言語活動の推進を図ります。「文化の基盤」としての学校図書館をめざし、本との関わりを広げます。「加計小百句苑」を設け、全校で俳句づくりに取り組んでいます。

◎ 特別支援教育の考え方を生かした授業改善　個々の特性に応じた個別の支援を行うとともに「分かる・学ぶ喜びを味わえる授業」をめざしています。 ※本校には、R4年度より通級指導教室が設置されています。

★主体的・対話的で深い学び　協調学習
知識構成型ジグソー法による授業は、児童に思考力・伝え合う力等の資質・能力を育成するとともに、指導者の授業力を高めます。「対話を通して賢くなる」学びの場の創造をめざしています。
また、他校の児童と関わり、協力しながら問題解決する3校合同授業（A 授業）も行っています。

★地域に貢献するマーチング・バンド
5・6年生によるマーチング・バンド。「ゼロゼロ山県地域安全運動」「五サー市」「ひろしま小学生バンドフェスティバル」に参加します。低学年の頃から「いつかは自分も」という気持ちを持ちつつ成長します。

★学級活動・児童会活動を生かした積極的生徒指導
特活（話し合い活動）、縦割り班活動など、児童が主体的に取り組む活動を通して自己指導能力を育みます。


学校まるごと図書館


加計小百句苑（俳句づくり）


協調学習（全学年）


伝統のマーチングバンド（高学年）

筒賀小学校

校訓　～正しく　強く　ともどもに～



学校教育目標

気づき　考え　行動する

～ 自分を知り　認め合い　つながって ～

【めざす子ども像】
挑戦する子ども
体験をもとに気づく子ども
対話を通して考える子ども

【めざす教職員像】
挑戦する教職員
学び続ける教職員
共感・感動する教職員

主体性　育成したい資質・能力　挑戦する心

学級編制及び児童数　（令和８年５月１日現在）※複式学級（低・中・高）

学年	1	2	3	4	5	6	合計
男	2	2	3	2	4	2	15
女	1	0	4	4	2	5	16
合計	3	2	7	6	6	7	31



イメージキャラクター
「つっつむん」

自立的な学び⇔協調学習

・単元計画表を児童と共有
・深い教材研究と見取りの力
・考えを深める対話
・A 授業（３校合同）による授業研究
・一人一台端末の有効活用



複式授業の様子

豊かな心

・自己理解
・自他の尊重
・自治的活動の推進
・体験活動の重視
・読書活動の推進



町内アクティビティ体験

健康・安全

・体力向上
・健康教育
・食育
・防災教育
・危機管理



給食で使うとうもろこしの皮むき

地域とつながる

・町内アクティビティ体験
・学習発表会・ふれあい参観日
・保小・小小・小中・小高連携
・読み聞かせボランティア
・地域の教育資源から学ぶ

緑の少年団
青少年赤十字



自慢の歌声♪

つつがっ子応援団（学校運営協議会）

戸河内小学校



戸河内小HPのURLはこちらです。

校訓　誠実　勤勉　剛健

学校教育目標　ふるさとを愛し　たくましく未来を拓く　児童の育成

～やってみよう！　つながろう！～

学校経営の重点

全ての児童が夢中になる授業づくり　**人権感覚の涵養**　**理科教育の推進**

特色ある教育活動】

学びに向かう力

- ○アセスメントの充実
- ○基礎・基本の徹底
- ○書くことの指導の充実
- ○地域の宝を活用した体験活動の充実
- ○戸小伝統継承（合唱・太鼓）

豊かな心や体の育成

- ○挨拶・返事の徹底
- ○自治的な活動の充実
- ○基本的生活習慣の確立
- ○読書活動の推進
- ○人権・道徳教育の充実
- ○生徒指導の充実

夢中になる授業

- ○協調学習の推進
- ○ICT の活用による学びの選択
- ○地域や身の回りの事象を素材とした教材開発
- ○理科に係る教育環境整備

児童数（令和８年 10 月１日現在）

	１年	２年	３年	４年	５年	６年	特	計
学級	1	1	1/2	1/2	1	1	1	6
男子	3	3	4	4	3	3	2	22
女子	2	6	3	1	6	7	0	25
計	5	9	7	6	9	10	2	47

特＝特別支援学級

安芸太田楽（地域から学ぶ）

- ○三段峡
- ○上殿（やまゆり・石垣）
- ○戸河内刳物・曳物
- ○大歳神社
- ○神楽
- ○祇園坊柿
- ○戸河内町役場
- ○とごうちストアー
- ○ふれあい
- ○西部環境・クリンプロ　　など



本校の伝統　太田川太鼓



太田川での水生生物調査



祇園坊柿作業体験

加計中学校



校訓　真理

連携型中高一貫教育校（連携校：広島県立加計高等学校）
令　和　８　年　度　不　登　校　ＳＳＲ　推　進　校

【学校教育目標】
高い志を持ち、地域に貢献し、主体的に生きる生徒の育成
《めざす生徒像》
○ 互いのよさや違いを認め合い、共に伸びる生徒
○ 人のためになる行動ができる生徒
○ 学びを生かし、他者と協力し、目標に向かって挑戦し続ける生

児童生徒数（令和８年９月１日現在）

	1	2	3	特	計
学級	1	1	1	2	5
男子	8	7	6	0	21
女子	11	6	8	3	28
計	19	13	14	3	49

特＝特別支援学級

【特色ある教育活動】　「加計中六訓」

無言掃除、気持ちのよい挨拶、大きな歌声、時間厳守、きまり遵守、場に応じた言動

[「高い志」の基盤となる広い視野を持つために]
◇基盤となる基礎学力の定着
（家庭での学習習慣、ICTの活用）
◇「主体的・対話的で深い学び」の創造
～協調学習の実践～
◇国際的な視野　～多様な価値観の受容～



ICT 機器を活用した協調学習の実践

[地域に貢献するために]
◇就学前から高校までの連携教育
～加計高等学校との連携型中高一貫教育～
◇地域との連携　ボランティア活動の実践
（地域清掃、地域の祭り、地域団体との出演）
◇地域への誇りの育成　伝統文化からの学び
（総合的な学習の時間～地域学習）
◇防災・防犯教育を通した地域連携



地域の祭りに参加

[主体的に生きるために]
◇積極的生徒指導の実践　～「加中六訓」、「無言掃除」、基本的生活習慣の確立～
◇主体性を育て、自律を目指す
～生徒会活動・部活動～
◇生徒指導の4視点からの指導
◇道徳・特別支援・キャリア教育の充実
◇合唱コンクールへの参加



NHK 全国学校音楽コンクール広島県大会に参加

安芸太田中学校

連携型中高一貫教育校（連携校：広島県立加計高等学校）
安芸太田町コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）指定
令　和　８　年　度　不　登　校　ＳＳＲ　推　進　校



安芸太田中学校のホームページもご覧下さい。

安芸太田中学校　検索

校訓

未　来　を　創　る　人

夢を抱き　励む
鍛える
力を合わす

【学校教育目標】
生徒が主役となって輝く教育の創造

【めざす生徒像】
自分の個性が発揮できる生徒
夢や目標に向かって挑戦し続ける生徒
ふるさとを誇りに思う生徒

児童生徒数（令和８年 10 月１日現在）

	1	2	3	特	計
学級	1	1	1	1	4
男子	7	6	9	1	23
女子	11	9	7	0	27
計	18	15	16	1	50

特＝特別支援学級

特色ある教育活動

- ○ 地域連携・協働的体験活動
- ○ 問題解決・探究型学習活動
- ○ 発信・提案活動

【主体的な行動力】
(1) 基本的な生活習慣の確立
「3 点固定」「ストップ９」の取組
気持ちの良い挨拶の実践
(2) 生徒指導の視点を生かした教育活動の推進
安全で安心して学べる学級集団づくり
「自己決定の場の提供」「自己存在感の感受」「共感的人間関係の育成」を意識した委員会活動や学校行事の充実

【確かな学力】
(1) 基本的な学習習慣の確立
わかる、できる喜びを味わえる授業の実践
主体的に取り組む家庭学習の推進

(2) 深い学びを引き起こす授業づくり
外部人材・地域資源を活用した体験活動の充実
「知識構成型ジグソー法」を取り入れた授業実践
ICT を活用した授業実践

【信頼される学校】
(1)「通って良かった」「通わせて良かった」と実感できる学校
子に応じた迅速かつ丁寧な指導、日常的な保護者連携、機を捉えた情報発信
(2) 地域と協働した学校づくり
学校運営協議会を核とした学校運営、地域活動部を軸としたボランティア活動の推進
(3) 不祥事の無い風通しの良い職場環境づくり
報・連・相を大切にした組織づくり、自分事として捉える服務研修の工夫


思考を深める協調学習


笑顔いっぱいの体育祭


心身を鍛える部活動